

1906年製スタインウェイ

仲道郁代・林美智子が奏でる ベルエポック 愛～月と水

Steinway & Sons
Patent Grand
New York & Hamburg.



©Kiyotaka Saito



Yuriko Nakamichi

2025 8/23 (土) 浜離宮朝日ホール 14:00 開演 (13:00 開場)

全席指定 (税込)

S 席 9,800 円 A 席 7,800 円 B 席 5,800 円

チケット発売日 2025 4/19 (土)

浜離宮朝日ホール 〒104-8011

東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2 階

03-5541-8710 <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyuu/>

チケットのお申し込み・お問合せ

・公益財団法人文化科学教育研究会 03-6435-3874
mail:bunkakagaku@imanage.co.jp

・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (P コード: 295-374)→

・イープラス <https://eplus.jp/>



Program

ドビュッシー:「ベルガマスク組曲」より第3曲 "月の光" (ピアノ・ソロ)

ラヴェル:水の戯れ (ピアノ・ソロ)

ラヴェル:「鏡」より第4曲 "道化師の朝の歌" (ピアノ・ソロ)

成田為三:浜辺の歌

中田喜直:夏の思い出

サティ:ジュ・トゥ・ヴ

プーランク:愛の小径

ビゼー:歌劇「カルメン」より "ハバネラ"

ドビュッシー:星の夜

サン＝サーンス:歌劇「サムソンとデリラ」より "あなたの声に心は開く"

ドヴォルザーク:歌劇「ルサルカ」より "月に寄せる歌"

アーン:星のない夜は

※順不同 曲目は変更になる場合がございます

主催:公益財団法人文化科学教育研究会

協賛:日本ピアノホールディング株式会社 ピアノプラザ群馬

Profile

Piano 仲道 郁代



第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。これまでに、マゼール指揮ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、フリーベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団などと共演。近年では、2022年にブダペストのリスト音楽院でヤーノシュ・コヴァーチュ指揮ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と、そして2023年にはケン・シェ指揮バンクーバーメトロポリタンオーケストラと共演し高評された。CDはレコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」等をリリース。著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ」を展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

オフィシャル・ホームページ: <https://www.ikuyo-nakamichi.com>

MezzoSoprano 林 美智子



東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミトロプーロス声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。二期会、新国立劇場を中心に数多くのオペラに出演、2015年には紀尾井ホールにて「オリンピーアデ」のアルジェーネ、日生劇場にて「ドン・ジョヴァンニ」エルヴィーラ役と、初役に挑み卓越した歌唱と抜群の存在感を示した。チョン・ミョンフン、パーヴォ・ヤルヴィなど国内外の指揮者と主要オーケストラに共演を重ね、また、モーツァルトのダ・ポンテ三部作オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」を自らプロデュースするなど人気、実力ともに群を抜くメゾ・ソプラノとして幅広く活動している。CDは、「赤と黒」「地球はマルイゼ～武満徹:SONGS」「ベル・エクサントリック～林美智子ベル・エポック歌曲集」をリリース。大阪音楽大学特任准教授及び日本大学芸術学部声楽講師。

オフィシャル・ホームページ: <https://hayashimichiko.themedia.jp/>

パリで発掘された 1906 年製 ハンブルグ・スタインウェイ D-274

本コンサートで使用するこの約 120 年前に作られたフルコンサートピアノは、二度の大戦を乗り越え、限りなくオリジナルに近い状態で見つかり、奇跡的に殆どのパーツを交換することなく再生されています。特に、外装に用いられた最上級のローズウッド材は、現在は枯渇や環境変化等でほぼ調達困難であり、脚やペダル部分、譜面台に施された華麗な装飾とともに大変貴重です。さらに演奏家が弾き込んでいくことにより、千変万化する多彩な音色と深い響きの音楽の幅が広がっていくことでしょう。

公益財団法人文化科学教育研究会のご紹介

【文化公益事業について】

クラシックコンサート事業として、一流アーティストを誘致しコンサートの開催や、有能な若手音楽家へ演奏機会を提供するなどの支援を行い、また、音楽教育支援事業として、ホールでの試弾イベント開催・財団所有のピアノ試弾機会の提供、青少年への主催コンサートへの招待などを行っています。

【寄付金について】

当財団の事業活動にご理解とご賛同を頂き、是非ご寄附をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

幣財団の活動にご支援いただける場合には、以下お振込み先にご寄付頂けると幸いです。

お振込口座: きらぼし銀行 本店 普通口座

4 0 6 6 8 8 7 公益財団法人文化科学教育研究会